

「みんないっしょにふくしの日」に参加しました

令和6年10月12日（土）、多治見市総合福祉センターで開催された「みんないっしょにふくしの日」に参加しました。

当協会ブースでは、伊勢湾台風AI語り部や浸水VR体験、ペットボトルを使った竜巻実験や雲をつくる実験、大雨にソナエルピクトのマグネットシートの配布を行いました。

小学生が多く、長い所ではお正月も浸水していたことから「おせちは食べましたか?」「怖かった?」「目が見えない人はどうやって避難しますか?」など福祉目線の質問で、AI語り部との会話を楽しんでいました。

また、福祉関係の展示だけではなく、防災・くらしの体験として、インスタントハウスや、はたらく乗り物などの展示も行われていました。

今後も地域防災力向上のため、多様な機関と連携した取り組みを進めてまいります。

